

5 May 2024 木曜 定休

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
28	29	30	1	2	3 午前診療	4 午前診療
5 診療 休み	6 診療 休み	7	8	9	10	11
12 院長 不在	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1

日曜・祝日は午前診療
トリミング 日 月 火 金 土

6 June 2024

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16 院長 不在	17	18	19	20	21	22
23 30	24	25	26	27	28	29



お休みに
円海山に
ハイキング。
イヌもヒトも
張り切って
いい時間
でしたが、
夜になって
とても小さい
幼マダニを
多数発見。

イヌには
予防薬
やってます
ので
マダニは
ほとんど
弱っていた
けれども
結構たくさん
いました。

ヒトは長袖
長ズボン
ですね！



ひびき動物病院 かわらばん 2024年5月 第86号



こんにちは。岡田響です。

4月は狂犬病の注射の出張があったり、勉強会が続いたり、忙しくしていたせいか、あっという間にゴールデンウィークになってしまいました。そんなあいだに歴史的な円安になっています。ペット関係の薬も必需品も輸入のものがたくさんありますので、円安があまり進みすぎると色々また値上がりしそうですね。輸入品にもいいものがたくさんありますし、好きなものも多いですが、国産品や国内消費を心がけた方が円安を緩められるのでしょうか？とも思うのですが、イヌネコの問題解決の際は、一番結果が出せそうな方法でまずはご提案させていただきますね。

この前、車のタイヤを交換したんです。もう少し使えようだなとも思ってたんですが、車検もあるし、タイヤとブレーキは足元で安全には変えられない部分です。タイヤ屋さんに相談したところ、ひとこと目にもう交換だね！ということで、まとまったお金がかかりますけれど、すぐ交換にしました。今は予備タイヤがない車が多くなってきているので、パンクしたらレッカーかも？とか作業のときにパンクの話になったのですが、今まであまりパンクした経験もなかったので、そんなにパンクするのかな？なんて思っていました。そして、

「コインパーキングでタイヤこすってパンクしちゃうのが多いよ。もしかしたら一番多いかもしれない！」っていうんですよ。コインパーキングは相当利用しています。そんなこともあるんだ～。「パタパタする車止めはこすらないように気を付けた方がいいよ。」そんなことも知らないの？というレベルかもしれませんが、役に立つお話がひとつ聞けて、ここに来て良かったなと思いました。

最近、診察室でいただいた質問などから、気になったひとことをブログにメモ代わりで残すようなことも少ししています。上のパンクの話には及びませんが、普段のペットとの生活にヒントになる内容がもしかしたらあるかもしれませんので、たまにはブログも見てみてくださいね。

*いつもと違うな？と感じたら、翌日にはご連絡ください。

ひびき動物病院 TEL045-832-0390

〒235-0045 横浜市新子区洋光台6-2-17-102

午前9～12時 午後4～7時 受付30分前まで 予約制



ブログ

5月6月は雨の日が多くて気分も落ち込んでしまいがちですね...私(は)かなり強めのワセツ毛なので、湿気が多い季節は大変です(汗)縮毛矯正もかけた方がいいかな？と思いました。それでも雨の日は頭が1.5倍くらいになります(笑)新しい傘を買って気分を上げて梅雨を乗り越えようと思います。片倉

春になり、バラなどの金木植の花が一斉に咲き始め、にぎやかになりました。チューリップ、桜、モッコウバラ、小鳥、藤、セラニウム。気がついたら、オリウヤりんごの花も咲いていました。昨年、1月頃に花をつけなかったのに、思い切って土を新しくし、植え替えてみて良かったです。しかし、ロイヤルホムセンターから自宅まで20分程の道のりを自転車で、土の大きな袋を持って帰るのは大変でした！

普段はお昼時間に手術や検査やトリミングを実施しているのですが、月に1回くらいみんなでお勉強の時間を作るようにしています。今までフードのセミナーなどを続け、スタッフ全員ロイヤルカナンのフードアドバイザーの認定も頂きました。

写真は、最近実施した救急セミナーです。講師はDVMSどうぶつ医療学院の専属講師の北島先生です（*院長は非常勤講師です）。DVMSは横浜で夜間病院を運営しているのと、北島先生は動物病院にも長く勤めていたのもあり、去年DVMSで飼い主さん向けの救急セミナーを開催した時は大変好評だったとのことでした。そんなこともあって、リクエストして院内セミナーでやっていただくことになりました。

当院のような小さな動物病院でも、頻度は少ないけれども、緊急事態はどうしても訪れてきてしてしまうものです。しかも突然なので、いざというときはどれだけ早く動けるか、というのが生死を分ける場合があります。自分たちなりに頑張っているものの、何か小さな情報でも、少し知っていることが増えるだけで緊急事態から復活できることにつながることもあるかもしれません。普段の診療もその繰り返しですが、そういう想いでみんなで勉強する時間を大事にしています。

写真は心臓マッサージを練習しています。心臓を動かし続ける大事な作業を体験しました。1ターン20秒間、早さのリズムは1分間で100回くらい、が目安とされていますが、わかりにくいので、このマッサージのときのリズムをわかりやすく覚えるために歌を歌いながら実施する、という方法がある、のも教わりました。

人間の場合でも応用できそうです、というか人のものが犬にも応用されています。

「アンパンマンのマーチ」

「うさぎとかめ」

「世界に一つだけの花」

「地上の星」

「ドラえもののうた」



これらのリズムによって（1分間に100回程度の）心臓マッサージ、って慣れないとなかなか案ではないのですが、これも知っておけば何かの時に役立つかもしれないですね！

練習用の人形も初めて使いましたが、以前ヒトの救急セミナーで練習したのを思い出しました。多少なりともイメージができるので、これがあるだけでも違いそうです。ヒトの講習でも、動物の講習でも、チャンスがあればどこかで参加してみるのをオススメします！

ちなみに、先日テレビで人の救急診療24時の番組をやっていて、この心臓マッサージを、自動心臓マッサージ装置（ベッドをアーチ状にまたぐフレームに、筒状の圧迫ピストンのようなものがついている）でやっているシーンがあり、なんとそのおかげで蘇生となったシーンがあり、色々驚き、考えさせられました。

Instagram

フードの日（日曜日）

事前注文：月～水 購入：注文後の日曜日

10%割引で買えます。LINEで注文お気軽にどうぞ



HIBIKIAHST



LINE

ネコの粗相の記事

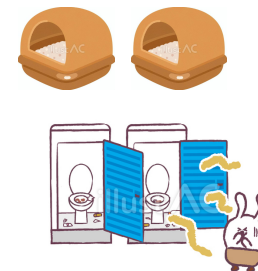


フォーカスという獣医雑誌に載ってた記事がよかったので、引用してご紹介します。ネコの粗相はよくありがちな問題ですが、色々意識してみよう、という内容です。

- ・ネコのトイレは猫砂、それを穴を掘るように糞や尿を埋める砂が入っている箱の中で排尿と排便をするものだと思われる。（そうかもしれません）。
- ・トイレの数、他の猫との共有、大きさ、置いてある場所、砂の種類、掃除の頻度はヒトに決められる。本来、外で暮らすネコはトイレは安心感やテリトリーの境界などによって自分のニーズに合わせて選ぶことができる。（まあ、そうですね）。
- ・ネコは通常、家に設置された利用できるトイレを受け入れるが、トイレに嫌悪感や反感を持つようになるとトイレ以外の場所で排泄することがある。愛猫がトイレの状況に何の問題ももたないと思う飼育者がいるかもしれないが、ネコがあるトイレを受け入れる条件は、身体・心・認知機能の健康にかかっている。（これ、とてもそう思います！が、うちの人はここがよくわからないかもしれないかも？）
- ・健康状態にどこか異常があると、ネコは条件を満たさないトイレを受け入れたり我慢したりしなくなることがある。（膀胱炎や、関節炎がある子などでも、粗相してる、というのをたまに見聞しますよ！去勢していない子はマーキングもあり。）

トイレの条件として以下の9つ

- ①トイレの数： 猫の数または猫の数+1
- ②家の中のトイレ位置： むやみに移動しない
- ③トイレのサイズ： 体調の1.5倍が最小
- ④猫砂の種類： におわないもの
- ⑤トイレの深さ： 2.5～4cmの深さを好む
- ⑥猫砂の掃除： 1日1～2回より頻繁に排泄物を処理
1～4週に一度は砂交換とトイレ洗浄
- ⑦トイレは飲食の場所から離す： 最低でも1.5メートル離す
- ⑧嫌なものにしない： うるさい家電のそばに置かない
トイレにいるときに嫌なことをしない
- ⑨カバー付きトイレ： 閉塞感は理想的ではない
蓋つきの個室のトイレはこうになりやすい



うちのネコ（にこちゃん）も、うんちをトイレでできないときがあります。トイレハイというのも同じなのかな？うんちの時にトイレがひっくり返ってしまったり、何かトラウマがあるのか？普段もなかなかうんちをしようとしません。別のトイレも、静かなところにおいてあるのですが、いつも小型トイレしか使いません。にこちゃんは腰の骨が一つ少なく腰を痛めやすいという、未病の持病がなくはないのですが、どうしてしないのかはまだよくわかりません。教科書的には、膀胱炎など泌尿器に問題があるこは、排尿痛などを経験すると、おトイレが嫌いになることがあるとの事です。

かわらばんやメールなど当院からのお知らせが不要な方はこちらのQRコードスキャン画面よりお知らせください。（HPトップページの下部からも解除画面に行けます）ご連絡いただきましたら速やかに停止させていただきます。

